

令和3年6月22日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] ST 上昇型急性心筋梗塞に対するエキシマレーザーアテレクトミーの有用性を検討する多施設後向き登録研究

[研究責任者] 循環器内科 医長 飯谷宗弘

[研究の概要] 虚血性心疾患の治療として、冠動脈病変をカテーテルで拡張する経皮的冠動脈インターベンション (PCI) は広く普及している。本邦では 2013 年 (平成 25 年) より虚血性心疾患に対するエキシマレーザー (ELCA) が保険償還され、冠動脈治療に使用可能となった。

ELCA は 308nm のエキシマレーザー光をカテーテル先端から照射することで病変を蒸散させ、新規狭窄病変、ステント内再狭窄病変、急性冠症候群 (ACS)、石灰化病変などへの効果が報告されている。特に ACS の中でも ST 上昇型急性心筋梗塞で多くみられる大きな血栓を有する病変において、血栓を蒸散させて遠位塞栓を予防し、血小板凝集を抑制させ、さらに血栓の下にあるプラークを取り除くことで、ステントやバルーン治療前に効果的な前処置を期待することができる。これまでもいくつかの過去の報告で ACS における ELCA の有用性が示されつつあるが、いずれも少数例での報告に留まっている。

このため、今回の研究では ST 上昇型急性心筋梗塞に対する ELCA の有用性と安全性について調査を行うことを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

ST 上昇型急性心筋梗塞にたいし、2015 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日まで

に経皮的冠動脈インターベンションを受けた方

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、心電図検査、冠動脈造影検査)等。

[研究の期間]

横須賀共済病院臨床研究倫理委員会診査承認後から 2026 年 3 月 31 日まで

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

循環器内科 医長 (研究責任者) 飯谷宗弘

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上